

自然由来の重金属等（フッ素・ヒ素）の検出について ～ 分析結果の更新（12月7日時点）～

<土壌分析結果>

- トネル掘削土砂を搬出した箇所での土壌分析結果：

（7月6日調査開始、7月9日以降順次結果確認）

フッ素：最大 1.5 mg/ℓ（基準値 0.8 mg/ℓ以下）（※1）

ヒ素：最大 0.011mg/ℓ（基準値 0.01mg/ℓ以下）（※1）

※その他の物質は、基準値以下

（※1）トネル掘削土砂を搬出した箇所において「土壌汚染対策法のガイドライン」に基づく方法で採取し、「土壌汚染対策法」に基づく方法で分析した結果

<水質分析結果>

- 搬出箇所周辺における水質分析結果：8月11日以降順次結果確認

箇所	運搬箇所	搬出量 (m3)	盛土の目的	土壌分析結果	水質分析結果 ※2	処理方法
	下敷水残土処理場	38,000	山鳥坂ダム 残土処理場	フッ素：1.4mg/ℓ ヒ素：0.015mg/ℓ	基準値以下	「底面遮水工」+「覆土工」
①	大和地区	189	直轄河川護岸工事 河川護岸の捨石	基準値以下	－	・基準値以下のため対策不要
②	下鹿野川地区	288	県道工事 橋梁下部工事作業ヤード	基準値以下	－	・基準値以下のため対策不要
③	大駄場地区残土処理場①	518	山鳥坂ダム 残土処理場	フッ素：0.95mg/ℓ ヒ素：0.011mg/ℓ	基準値以下	・下敷水残土処理場に搬出し処理
④	大駄場地区残土処理場②	675	山鳥坂ダム 残土処理場	フッ素：1.3mg/ℓ	基準値以下	・下敷水残土処理場に搬出し処理
⑤	見の越トンネル	160	山鳥坂ダム付替県道工事 掘削ズリ仮置場	フッ素：1.4mg/ℓ	基準値以下	・下敷水残土処理場に搬出し処理
⑥	月野尾地区	56	市道工事 道路改良路床盛土	フッ素：0.9mg/ℓ	－ ⑤に移動済	・下敷水残土処理場に搬出し処理
⑦	下敷水地区②	270	山鳥坂ダム工事用道路工事 仮設進入路盛土	フッ素：1.0mg/ℓ	基準値以下	・下敷水残土処理場に搬出し処理
⑧	下敷水地区①	153	山鳥坂ダム一次切替道路工事 路床盛土	フッ素：1.0mg/ℓ	基準値以下	・下敷水残土処理場に搬出し処理
⑨	敷水地区	414	山鳥坂ダム付替県道工事 補強土壁盛土	フッ素：1.5mg/ℓ	基準値以下	・道路構造物内で封じ込め
⑩	椽の木瀬地区	5,063	山鳥坂ダム付替県道工事 路体盛土	基準値以下	基準値以下	・基準値以下のため対策不要
⑪	植松地区	999	市道路災害復旧工事 法面復旧盛土	フッ素：1.0mg/ℓ	基準値以下	・道路構造物内で封じ込め
⑫	見の越地区	12	林道補修 砂利道補足材	基準値以下	－ ⑤に移動済	・基準値以下のため対策不要
合計		8,797		※基準値 ・フッ素：0.8mg/ℓ ・ヒ素：0.01mg/ℓ		

※1

※1：12月7日更新

※2：搬出箇所近傍の沢水、河川より採取し分析

土壌分析・水質分析の凡例

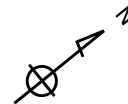
調査中	
基準値超過	
基準値以下	



【土壌調査結果】

【12月7日時点】

赤字: 基準値超過の箇所
 青字: 基準値以下の箇所
 緑字: 調査中の箇所



下敷水残土処理場



※12月7日更新
 ⑩山鳥坂ダム付替県道工事
 ⑪市道路災害復旧工事

凡例	
付替県道	— (Red line)
一次切替道路	— (Magenta line)
県道改良区間 (愛媛県施工)	— (Cyan line)
小田河辺大洲線 (現県道)	— (Green line)
その他県道	— (Orange line)
その他市道 ・林道	— (Black line)
国道197号	— (Purple line)
ダム管理区域 (ダム大端標高)	■ (Blue hatched area)

※一般に供用されている⑥市道、⑫林道については、既に⑤見の越トンネル掘削ズリ仮置き場に移動済み。
 ※現時点で⑥、⑫以外の搬出箇所は工事現場内で未供用のため、道路の通行止めは予定していません。